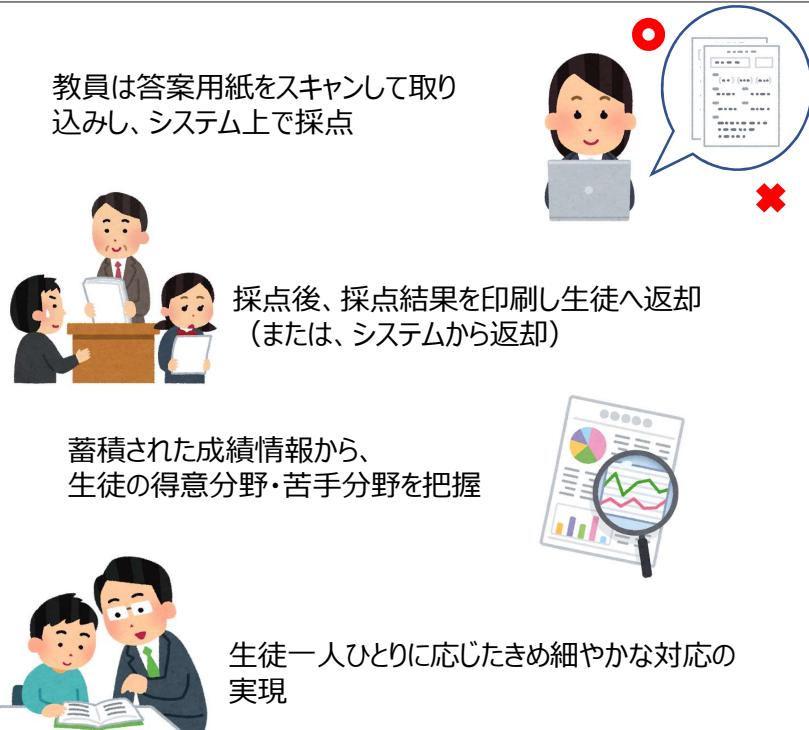


## 事業概要 【デジタル採点システム導入事業】

自治体名	大阪府岸和田市	人口	186,643人	事業費	4,884千円	
事業概要	テストの採点を紙媒体で行っていることから、生徒の得意分野・苦手分野を時系列・体系的に把握できておらず、また、採点に時間を要し返却までに時間がかかることから、生徒の苦手分野の改善につながりにくい状況である。そのため、市内の中学校にテストの採点をデジタル化できるシステムを導入し、採点から返却までの時間を短縮を図るとともに、蓄積される学習状況のデータを活用することで、きめ細やかな指導につなげ教育力向上を図る。					
具体サービス	<p><b>【デジタル採点システム】</b>          紙媒体のテスト結果をスキャナー等でデータ化し、デジタル採点システム上に取り込み、システム上で採点を行う。採点結果のデータが蓄積・可視化されるため、生徒の得意分野や苦手分野等が把握・分析を行うことができるようにより、個に応じた指導に活用することが可能となる。また、テストの返却時間が短縮されることで、わからなかった問題を数日中に解説することもでき、生徒の理解力・モチベーションの向上にもつながる。テスト用紙の返却は、採点結果を印刷またはシステム上から行うため、不正防止や事故防止等、信頼性の向上にもつながる。</p> 					
主なKPI	<p><b>【アウトプット指標（活動指標）】</b>          ①システム利用率          ②成績等の分析データの指導への活用率</p>		<p><b>【アウトカム指標（成果指標）】</b>          ①全国学力・学習状況調査の対全国比          ②テスト返却までの時間短縮</p>			